

【教育の目的】 ・人格の完成 <<自立>> ・国家、社会の形成者の育成 <<貢献>>	【芦城小学校のミッション】 「集義の心」を受け継ぐ児童の育成 一善い行いを積み重ねよう 集義堂から233年の伝統を引き継ぐ	【経営理念】 笑顔と活気あふれる学校づくり 【経営理念に対する想い】 子どもが「学校が楽しい」「明日も学校へ行きたい」、保護者が「芦城小学校へ通わせたい」、教師が「この学校で働いてよかった」と思う学校づくりをしていきたい。 教師は、子どもの心に灯をともし、主体的に成長しようとする意欲を育むことが大切である。また、子ども自身が自らを高めようとする目標を持って取り組むことが大切である。教師(学校)は、子どものために様々な教育活動を計画的に仕組み、認め、励まし、慈しみながら、子どもが満足感や達成感を味わう経験を通して子どもの成長を育み、笑顔と活気あふれる学校づくりをしていきたい。 保護者・地域の信頼は、「子どもの姿」によって得られる。子どもの笑顔や子どもが育つ姿、自ら育とうとする姿は、保護者・地域の学校及び教師に対する信頼を確かなものにしていく。 教師が一丸となって チーム芦城 で、子どもの笑顔と活気あふれる学校づくりに努めていきたい。
【こまつの教育大綱】 教育理念 Learn Well, Live Well いつだって、誰だって、新しい可能性を 教育目標 あらゆる世代の成長が 社会の持続的な発展に 教育方針 誰もが輝ける「 学びのBest Balance 」	【教育目標】 未来を拓き、よりよく生きる子 【目指す児童像】 ・心ゆたかな子 ・自ら学ぶ子 ・たくましい子	

芦城っ子 学校目標(児童と共有するスローガン)
みんなが楽しい学校 みんなが成長できる学校を みんなでつくる
 ～ なりたい自分・仲間・学校になるために 挑戦+考動+継続=変化 ～

<p>心ゆたかに 豊かな心</p> <p>思いやり 相手を認め大切にする よく考え判断し行動する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様性を大切にする取組の充実を図り、他者を認める、思いやる気持ちや態度など、他者と適切にかかわる力の育成を図る。 ・認め合い高め合う人間関係を育む中で自己肯定感を高め、温かく、高自治的な集団づくりを図る。 <ul style="list-style-type: none"> ○相手を尊重する言葉遣い ○多様性の包摂 ○道徳性の育成 ○よさ・がんばり・成長を認め合う ○自治的集団 	<p>自ら学び 確かな学力</p> <p>主体性 自ら考え、主体的に学ぶ 共に高め合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業づくりや環境づくりを工夫しながら、自ら考え、主体的に学びに向かう力と確かな資質・能力の育成を図る。 ・関わり合いの中で「わかった」「できた」「高め合った」を実感する経験を重ねることを通して、共に学ぶ良さを大切にする態度の育成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ○学習規律・学習習慣 ○学びに向かう力 ○主体的・対話的で深い学び ○自律した学習者 ○学び方の選択 	<p>たくましく 健やかな心身</p> <p>向上心 自らを高めようとする 粘り強く取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって挑戦最後まで取り組むことによる満足感、達成感を味わう経験を通して、粘り強く取り組む態度の育成を図る。 ・望ましい生活習慣の確立を目指し、自己管理能力の育成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ○挑戦 ○全力の自分の発見 ○達成感 ○自己管理能力(自律) ○レジリエンス
--	---	--

多様性を認める愛のある指導
 自分は自分でいいんだ + こんな自分がいたんだ

【具体的な教育活動】 ○学級会活動等 ○児童会活動等、児童が主体的に企画・運営する活動 ・学校行事(6年生を送る会・運動会等) ・集会活動・縦割り活動・ルールづくり ○道徳教育	【具体的な教育活動】 ○教育課程の工夫(日課表・時間割・教科担任制) ○芦城っ子チャレンジ大作戦 ○学校研究(授業づくり・学級づくり) ○授業実践 授業交流 ○総合を中心とした探究的学習 ○個に応じた指導、別室等の環境整備	【具体的な教育活動】 ○全力の自分を発見する行事・活動(運動会、持久走等) ○保健教育・情報モラル教育 ・基本的な生活習慣 ・SNS、ゲーム等の関わり方 ○体育科の授業(スポーツマンシップ)
--	--	---

生涯にわたって、自分の力で学び続けられるような**自律した学習者に育てる**

<学校研究>
主体的に学び、共に高め合う子の育成
 - 学び手が主役となる授業づくりを通して -

二兎を追う
 資質能力 - 学び方
 力をつける - 楽しい 等

確かな見取り・着目ポイントの明確化・デジタル学習基盤の効果的活用・子どもを信じ委ねる場の設定

<p>教職員</p> <p>— 組織的な学校運営 — みんなが楽しい学校 みんなが成長できる学校を みんなでつくる</p> <p>★共通システムを構築し、共通実践する。 ★職員一人一人が学校経営への参画意識を高め、チーム芦城で教育にあたる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導方向向上を図るために、若手育成研修、学校研究を推進する。 ・安心、安全な学校を目指し、生徒指導の4つの視点を生かした教育活動を共通実践し、いじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期対応に組織的に取り組む。 【4視点…自己存在感・共感的人間関係・自己決定・安心安全な風土】 ・個に応じた指導の充実させるために校内支援体制のシステムづくりに取り組む。 ・組織的に業務改善に取り組む。→校務・DX化の推進 	<p>— 家庭・地域との連携・協力 —</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・あいさつ運動 ・基本的な生活習慣・学習習慣 ・地域を生かした学習(地域素材・人) ・授業参観(学校公開) <p>芦城小の伝統・誇り 集義</p> <p>義(善い行い)を積み重ねること</p> <p>義:儒教における五常(仁・義・礼・智・信)の一つ。 人として守るべき正しい道。正義。</p>
--	---

